

4コマ漫画「君の意見は」



「君の意見は」の行動は、意見を出さず黙る児童たち... 10月17日 貴船小

加藤幸次上智大名誉教授(学校教育学)の解説「社会に目を向け、心を揺るばるアイディアは面白い。効果的な内容にするために、題材や取り上げ方を十分に工夫してほしい」

さん(10)も「意見や反論を出すから、みんなが楽しくできるんだな」と思いました。この道20年の6年担任、菊池省三先生(62)に相談して、「どの児童にも親しみやすい」と新刊の4コマ漫画に着目した。

Table with 2 columns: Location (各地) and Weather/Temperature (気温と天気) for 5 days.

「いのちの電話」開局40周年 皇后さま記念式典に



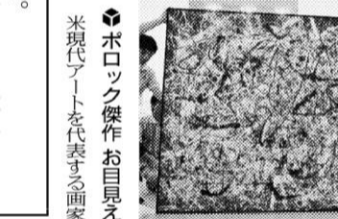
いのちの電話の祝賀懇親会で関係者と話される皇后さま(5日午後、東京・千代田区で)

皇后さまは5日、東京・千代田区のアールカティア市ヶ谷で、いのちの電話開局40周年記念の式典に出席された。

「いのちの電話」の活動は長年見守ってきた皇后さまは、時折うなずきながら耳を傾けられた。

愛子さまが退院 発熱やせきなどの症状がタリで、計約76万件の相談を受け、東日本大震災後は被災者を支援する「震災ダイヤル」も始めた。

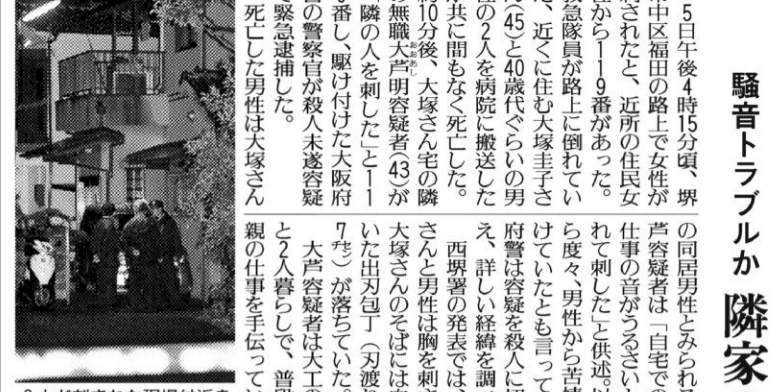
倉田、平松氏「支持」 大阪府知事選に立候補表明していた青森県五所川原市の会社社長、羽柴秀吉氏(62)が5日、肺がん治療のため出馬を断念すると発表した。



ポロック傑作 お目見え 米現代アートを代表する画家 ジャクソン・ポロック(1912-56年)の傑作の一つで、イランのテヘラン現代美術館所蔵の「インディアンレッド」の愛知県美術館で開封された。写真展「傑作1000」が11月10日から12月10日まで開催される。

男女路上で刺され死亡

騒音トラブルか 隣家の43歳逮捕



2人が刺された現場付近を調べる警察官ら(5日午後7時58分、堺市中区で)

5日午後4時15分頃、堺市中区福田の路上で女性が刺された。近所の住民女性から119番があった。救急隊員が路上に倒れていた、近くに住む大塚圭子さん(45)と40歳代ぐらいの男性の2人を病院に搬送したが共に間に合わず死亡した。

この時は大芦容疑者が謝罪して収まったが、その後自宅にいた大芦容疑者が、大芦容疑者は「またとなり込まれる。もうこんなやつは生かしてはおけない」と考へて包丁を持ち出し、家の前の路上にいた男性の胸を2回刺した。さらに、そばにいた大塚さんが悲鳴を上げたため、通報を恐れて同じく2回、胸を刺したという。

千葉市中央区蘇我町で行われた土地区画整理事業を巡り、融資の返済が滞っているとして、金融機関が事業主体の民間組合を相手取って起こした訴訟を、千葉地裁が同組合の負債約18億円のうち、市に3億5000万円の負担を求め和解勧告を出したことがわかった。

母親自宅で死亡 42歳息子を逮捕 北海道、傷害容疑 5日午前6時15分頃、北海道森町馬場町、無職小林英子さん(65)方住宅内で、英子さんが倒れていたのを119番で駆けつけた救急隊員が見つけた。病院に運んだが、すでに死んでいた。両目やあご、胸に複数のあ

救済金を受け付け 東日本大震災おび台風12号の被災者救済のため募金を受け付けています。募金は郵便振替(00190・8・72319、加入者名・読売光と愛の事業団)か、事業団ホームページ(http://yomiuri-karitas.jp)からクレジットカード、通信欄など)に「東日本大震災」または「台風12号」と寄付先を記入し、郵便振替の手数料をご負担願います。物資はお受けできません。寄付者名を地域版に掲載します。匿名希望の方は、通信欄などにその旨を明記して下さい。銀行振込みをご希望の場合は、詳細は事業団ホームページをご覧ください。

USO 放送 ジャカルタ版AKB 現地生産 J-ブランド (東京・プラチナ)

不快の原因「敏感な周波数」

「ワシントン」山田哲朗 黒板を爪でひっかいたり、発泡スチロールをこすりあわせたりする音でゾクッとするのは、これら音の周波数が、人間の耳の敏感な帯域を直撃しているため。研究チームは、黒板を爪やチークでひっかく音を録音。録音から特定の帯域を取り除くことで、不快な音が軽減されることを確認した。

その結果、最も強い不快感を呼びおこすのは、2000〜4000Hzの周波数帯であることが分かった。人間の声や音楽にも含まれるが、黒板を爪でひっかく音などが集中する帯域だ。人間の耳の穴はこの帯域を増幅する構造になっているため、特に耳障りになる。また、不快な音では音の高低の変化も、不快さの原因になった。

木村佳乃さん 女児出産 女優の木村佳乃さん(35)が4日に女児を出産したことを、夫で俳優の東山紀之さん(45)の所属事務所が明らかにした。夫婦の連名で「懐ら」としても希望という名の光となりました。感謝の気持ちでいっぱいです」とコメントを出した。

読売新聞社 読売光と愛の事業団